



平成 30 年 6 月 11 日

岩手県知事 達 増 拓 也 様

岩手県総合計画審議会

会長 岩 淵 明



次期総合計画の基本的方向に関する中間答申について

平成 29 年 11 月 8 日付け政推第 235 号をもって当審議会に対し諮問がありました標記について、別添の「岩手県次期総合計画の基本的方向について（中間答申）」のとおり、中間答申します。

この中間答申は、当審議会の 4 部会（岩手の暮らし部会、岩手の仕事部会、岩手の学び・文化・スポーツ部会及び岩手の若者部会（各 4 回開催））及び第 81 回から第 84 回までの岩手県総合計画審議会において審議し、取りまとめたものです。

当審議会といたしましては、本年 11 月に予定している最終答申に向けて調査審議を継続いたしますが、県におかれましても、この中間答申の内容を踏まえ、計画策定を進めていただきたいと思います。

また、次期総合計画を策定するに当たっては、本県の長期ビジョンを県民と一緒に考え、広く共有しながら、その実現に向けて県民みなんで行動していくことが大切であることから、本中間答申を踏まえた「計画素案」について、県民、市町村、NPO、企業など地域社会の様々な構成主体から、あらゆる機会を捉えて広く意見を聴くように努めることを期待します。